

事業所名 いちごいちえ (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025年1月10日

法人（事業所）理念		個々に合わせた支援法で、子どもの持つ能力を引き出すきっかけづくりをします。苦手なことにも挑戦し、少しでもできることを増やせるようにします。興味関心があることをさらに伸ばしていきます。それぞれも未来への構図（未来図）を描くことができるようにサポートします。		
支援方針		ひとりひとりの個性、特性に合わせて支援計画を提案し、お子さまの成長に合わせて職員が寄り添い個別学習、集団活動を行い、就学に向けたサポートを行います。		
営業時間		平日 9時 00分から 17時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし
		土曜日 9時 00分から 17時 00分まで		
本人支援	健康・生活	さまざまな療育活動を通して、心身の健康や発達を促し、生活の基礎となる健康な心と身体を作っていきます。日々の生活を通して、食事、衣類の着脱、排泄、基本的な身辺処理の自立を図っていきます。		
	運動・感覚	日常生活の中で使う、視覚、聴覚、触覚等、様々な感覚の発達や統合を遊びの中で行います。お子さまの興味関心に目を向け得意な事を伸ばし苦手な事にも楽しく挑戦できるプログラムを実施していき、お散歩、お出かけでは、自然や伝統文化に触れ季節に親しみを持つ取り組みを行っていきます。		
	認知・行動	遊びや課題を通して、楽しい経験を積み重ねながら遊びへの興味や情緒面の力を伸ばしていきます。環境調整や理解しやすい声掛けなどにより、気持ちや感情の切り替えが出来るように支援を行っていきます。		
	言語・コミュニケーション	丁寧な言葉かけのもと、言語理解の向上を支援していきます。言語だけでなく、模倣やジェスチャーなどのコミュニケーションツールも拡充させ、自ら積極的にコミュニケーションがとれるよう促すとともに、絵カードなどの教材を使用したコミュニケーション支援も個々に合わせて行なっていきます。		
	人間関係・社会性	集団生活における協調性（共感・共同・順番交代など）や行事への参加スキルの習得、お友だちと達成することの経験を養っていきます。お友だちへの心遣いや謝り方なども実践を通して学び、他者の気持ちがわかるようにサポートをしています。		
家族支援		連絡帳、電話等を活用していきながら、ご家庭での困っている場面についての具体案の提示で選択肢を増やし、時間や心のゆとりが持てるようにサポートを行っていきます。兄弟児にも配慮し、利用日同日来所などにも相談の上応じていきます。	移行支援	保育園や幼稚園、就学移行などライフステージ切り替えの支援だけでなく送迎時に課題の内容、本人の様子を園にお伝えし必要に応じて電話連絡等を行って情報共有していきます。
地域支援・地域連携		定期的に相談支援員や他事業所等の関係機関と情報交換を行い支援の質の向上に努め、また、地域の行事(八幡神社)にも参加する機会を設け地域住民との交流を促進していきます。	職員の質の向上	職場内研修、外部研修を通してひとりひとりの能力向上を目指していきます。
主な行事等		お花見・いちご狩り・川遊び・スイカ割り・夏祭り・お化け屋敷・ハロウィン・クリスマス会・餅つき・初詣・習字・節分・ひな祭り・遠足・外出活動・誕生会など		